

大室山 小室山

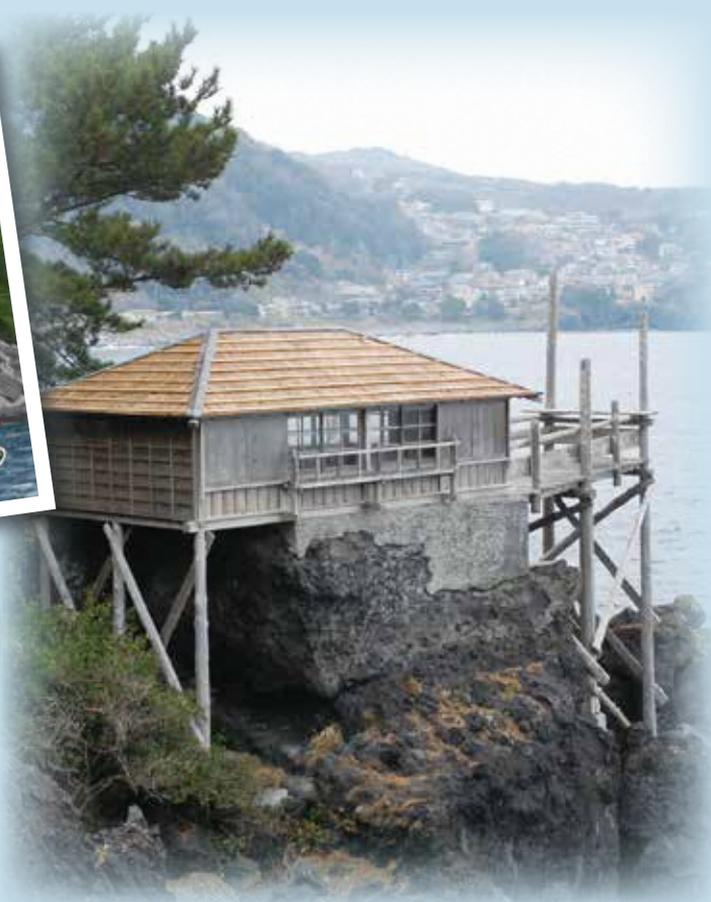
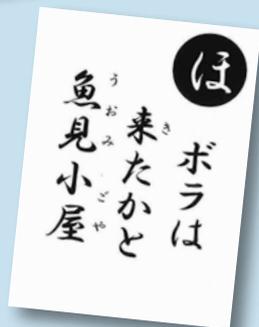
# 市議会だより



表題は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。

## 「伊東かるた」とめぐる

“伊東の魅力”再発見



### 魚見小屋

富戸のボラ漁は江戸時代の中ごろから始められました。ボラは三月ごろに北の海から群れをなしてやってきます。それを魚見小屋で見つけ村中に合図を送り漁をしました。

「伊東かるた解説書より」

※伊東の自然・歴史・文化を題材にした「伊東かるた（第二版）」（伊東かるたの会制作）の中から「伊東の魅力再発見」をテーマに、編集委員が選んだお気に入りの札を写真とともにご紹介します。

#### 主な内容

- 6月定例会の概要……………【P. 2】
- 一般質問（13議員が登壇）……………【P. 4】
- 常任委員会だより……………【P. 11】
- 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会……………【P. 12】



## 令和5年6月定例会

## 30件の議案等を審議、決定

6月定例会を6月14日から6月28日までの15日間の会期で開会しました

議案番号	件名	概要	提出者	審議結果
市認第1号	伊東市税賦課徴収条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、令和5年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第2号	伊東市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、令和5年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第3号	伊東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴う条例改正について、令和5年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第4号	令和5年度伊東市一般会計補正予算(第1号)専決処分の報告承認について	国の低所得の子育て世帯に対する、子育て世帯生活支援特別給付金事業に係る補正予算について、令和5年4月20日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市報第1号	令和4年度伊東市一般会計予算繰越明許費繰越し報告について	令和5年3月定例会において議決された繰越明許費のうち、庁舎維持管理事業など、22事業、2億8,239万3,000円を令和4年度から令和5年度に繰り越したことの報告	市長	報告・質疑のみ
市報第2号	令和4年度伊東市競輪事業特別会計予算について弾力条項の適用に関する報告	令和4年度競輪事業特別会計において、車券売上げが好調に推移し、第12回市営競輪において勝者投票払戻金に予算不足が生じたため、7億円について地方自治法及び伊東市特別会計条例の規定に基づき、令和5年3月28日に弾力条項を適用したことの報告	市長	報告・質疑のみ
市報第3号	令和4年度伊東市水道事業会計予算繰越し報告について	地方公営企業法の規定による建設改良費の繰越しで、竹の内・静海線外配水管更新工事など、7件の工事、2億2,897万5,000円を令和4年度から令和5年度に繰り越したことの報告	市長	報告・質疑のみ
市報第4号	令和4年度伊東市一般会計予算事故繰越し報告について	地方自治法の規定による事故繰越しで、令和元年度に被災した八幡野漁港災害復旧工事に当たり、これまで繰越明許及び事故繰越しにより、令和4年度まで期間を延長してきたが、天候不良等の影響により事業の進捗が遅れが生じ、令和4年度も事業の完了が困難となったため、実施済み部分については事業完了扱いとし、最終設置工程部分に関し、令和3年度からの繰越明許費の一部及び令和4年度の予備費充用分の286万円を令和5年度へ繰り越したことの報告	市長	報告・質疑のみ
市議第1号	伊東市情報公開条例の一部を改正する条例	本市における情報公開決定に対する審査請求については、審理員指名の適用除外とし、伊東市情報公開審査会にて審理手続を行っているが、これまでに取り扱った案件が少なく、審査請求に係る知見が蓄積されない等の実情を踏まえ、当該適用除外を廃止するもの	市長	全会一致で可決
市議第2号	伊東市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、専決処分によることを要しない条項の改正で、個人市民税については、森林環境税導入に伴う規定を整理する等の改正、軽自動車税については、種別割の区分における特定小型原動機付自転車に係る規定の整備等の改正を行うもの	市長	全会一致で可決

市 議 会 だ よ り

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市議第3号 👉 討論	和解について	本市を被告として提訴された、損害賠償請求事件(パワハラ関連訴訟)において、裁判所より提示された和解案のとおりに和解することについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき、議会の議決を求めるもの	市長	賛成多数で可決
市議第4号 👉 討論	令和5年度伊東市一般会計補正予算(第2号)	住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円を支給するための経費をはじめ、物価高騰対策事業として、市民1人当たり6,000円分のクーポン券給付に係る経費、八幡野保育園、市内私立保育園及び認定こども園における給食に係る食材購入費等の補助金、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る経費、県の東アジア文化都市事業実施に伴う経費、さらには、旅行需要の落ち込み対策として、宿泊促進事業に係る委託料などの経費のほか、訴訟和解に係る解決金など、11億9,657万8,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第5号	伊東市功労者表彰について	杉本正人氏	市長	全会一致で可決
市選第1号	公平委員会委員選任の同意について	山本哲正氏(再任)	市長	全会一致で選任に同意
市選第2号 市選第13号	農業委員会委員任命の同意について	任期満了(令和5年7月19日)に伴う後任者12人の任命の同意を求めるもの 青木公江氏(再任)、伊代野重之氏(新任)、伊代野裕二氏(再任)、岩崎修也氏(新任)、大川忠宏氏(新任)、小川淳一郎氏(新任)、長田直己氏(再任)、杉本肇氏(再任)、鈴木主氏(新任)、高橋仁志氏(新任)、土屋光枝氏(再任)、三好清信氏(新任)	市長	全会一致で任命に同意
市選第14号 市選第15号	農業委員会委員任命の同意について	任期満了(令和5年7月19日)に伴う後任者2人の任命の同意を求めるもの 篠原峰子氏(新任)、鈴木絢子氏(新任)	市長	賛成多数で任命に同意
発選第1号	議会運営委員会委員の補欠選任について	井戸清司議員を選任	—	全会一致で選任
発選第2号	静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	有効投票19票のうち、中村敦氏16票、戸田誠氏0票、鈴木喜文氏0票、河野月江氏3票	—	—

職員のパワハラ問題による解決金二二〇万円が予算に含まれていることから、一旦拋出した後、再度負担すべき責にある者に対してこれを請求し、市民に納得のいく結論にするべきであることを意見として申し添える。他の予算については速やかに執行されることが望ましいことを考慮して予算については賛成とする。

《賛成》無党派 颯

再発防止のためには暴力や暴言の実態及び職員の処分の適切性についても再検証が不可欠であり、市長を先頭とした真剣な取組を要望しつつ、賛成とする。

市議第四号

《賛成》日本共産党

補正予算の中心は物価高対策であり、本市独自の商品券給付も評価できる。しかし、職員のパワハラ問題の和解金を本市予算で負担することには疑問が残る。

一般的に使用されている、ある議題に対しお互いの意見を闘わせることは異なり、表決の前に、議題となっている議案について、議員が自己の賛否の意見を表明すること。このため、討論は一議題につき、一議員一回とされ、他の議員の討論内容に対し、再度討論することはできません。

ことばの解説

和解条件である解決金二二〇万円の支払いについては、訴えが職員によるパワハラ行為に起因するものであり、業務中に故意にこづく、蹴るなどの行為が一部認定されていることから、これを全額本市の予算で負担すべきものではなく、加害者である職員に対して請求するべきと考えることから反対する。

市議第三号

《反対》田久保眞紀議員

本会議で行われた討論の概要  
※登壇順に掲載しています。

会派構成は10ページをご覧ください



# 一 般 質 問



動画はこちら

## 13議員が登壇し、市政全般について質問しました

(登壇順に掲載しています)

### 各種通報や受付等でのLINE公式アカウントの活用について伺う



すずきあやこ 議員  
(正風クラブ)

本市では、情報を配信するためにLINE公式アカウントを活用しているが、道路や公園内の設備の破損の通報や粗大ごみの回収などの受付においてLINE公式アカウントを活用している自治体もあることから、本市でもこのような取組を行っているかが伺う。

### 市長 適切なセキュリティを担保しつつ、市民等の利便性向上や業務の効率化を図る方法を検討していく

LINEを利用した行政サービスの提供については、政府から「LINEサービス等の利用の際の考え方」が示されており、個人情報

等がLINE側に残らないように運用することなどが求められている。  
今後は、情報発信以外の行政サービスへの活用についても、適切なセキュリティを担保しつつ、市民等の利便性向上や費用対効果も含めた業務の効率化を図る方法を検討していきたい。

### 市内の都市公園の利便性と魅力の向上のための取組について伺う

本市には二〇か所の都市公園があるが、より市民が利用しやすく、誰もが利用したくなるような利便性や魅力の向上のために行う取組について伺う。

### 市長 適正な維持管理を行いつつ、公園利用者等の意見を伺いながら計画的に利便性及び魅力の向上を図っていく

都市公園については、現在、伊東市振興公社に指定管理委託し、定期的な遊具

の点検や植栽などの適正な維持管理を行い、利用者の安全対策を図りつつ、各公園内のトイレの計画的な改修と合わせて、快適な利用環境の提供に努めている。

今後も、適正な維持管理を継続しつつ、公園内のトイレの改修や改築と合わせ、地域の皆様や公園利用者の意見を伺いながら、計画的に公園の利便性及び魅力の向上を図っていく。

### 『その他の質問』 三項目



しのはらみねこ 議員  
(公明党)

### プラスチック製容器包装の分別収集実証事業について今後の見通しを伺う

第三次伊東市環境基本計画が策定されたが、市民が自分ごととまで落とし込めてこそ意味のあることであると感ずる。そこで、本計画の3Rを推進する環境目

標の達成に関し、一部地域で実施されているプラスチック製容器包装の分別収集実証事業について、今後の見通しを伺う。

### 市長 全市収集実施に向け、課題を検討し、早期実現を目指す

プラスチック製容器包装の分別収集実証事業については、現在、全市収集を行う場合のごみをストックするスペースの問題や収集運搬体制等の再構築などについて検討している。

本事業は、ごみの減量や再利用・再資源化を推進し、循環型社会の構築につながるものと認識していることから、課題解決に取り組み、早期の実現を目指す。

### 教職員の働き方改革に係る取組状況について伺う

現在、学校現場では長時間勤務の深刻な実態があり、また、多様な人材が必要である中で、教員希望者の不

足も問題となっている。そうした状況から、県では二〇一九年に「学校における業務改革プラン」を策定し取組を進めていることを踏まえ、本市における取組状況及び今後の計画を伺う。

**教育長**

「伊東市立小中学校における働き方改革プラン」を策定した

本市においても令和二年三月に「伊東市立小中学校における働き方改革プラン」を策定し、学校及び市教育委員会それぞれにおいて主体的に行う取組を明記し、具体的な改善を行うこととしている。本プランに基づき取組を進めることで、時間外勤務は減少しているが、さらなる改善は必要であると認識しており、本プランは令和五年度までの計画であるため、今年度中の改定を予定している。

『その他の質問』 三項目



なかだよしまさ 議員  
(正風クラブ)

**今後の公共交通に対する本市の考えを伺う**

高齢者や交通弱者の移動手段の確保や交通空白地域の解消が課題と考えるが、今後の公共交通に対する本市の考えを伺う。

**市長**

次期伊東市地域公共交通計画策定に向け、これまでの取組の検証を行い、各地域の実情に応じた様々な交通手段を検討していく

本市の公共交通施策については、平成三十一年三月に策定した伊東市地域公共交通計画により、本市の地域特性を踏まえた取組を行っている。

その中で、高齢者及び交通弱者の移動手段の確保や別荘地など交通空白地域の解消のための取組として

「地域公共交通の確保・充実」を掲げており、令和四年度に伊豆高原地域の交通空白・交通不便地の解消に向け、デマンド型乗合タクシー実証運行を実施した。今後は次期計画の策定に向け、これまでの取組結果を検証しつつ、新たに判明した地域の課題やニーズを踏まえ、各地域の実情に応じた様々な交通手段の導入について検討していく。

**スクールバス運行の現状及び課題について伺う**

東小学校、西小学校及び旭小学校の統合に伴い、児童の安全・安心な通学支援を目的に始まったスクールバス運行の現状及び課題について伺う。

**市長**

何よりも安全な運行を行い引き続き改善を図っていく

四月一〇日から運行を開始した伊東市立伊東小学校のスクールバスについては、運行を株式会社東海バスに、

見守りを伊東市シルバー人材センターにそれぞれ業務委託して実施している。

運行は、競輪場西口を含む五か所を発着場とし、登校時は二往復、下校時は学校のスケジュールに合わせた配車で運行し、登校時は二九八人、下校時は三二二人の利用登録がある。

引き続き、関係者で検証と協議を行い、よりよい運行を目指していく。

『その他の質問』 二項目



すぎもとかずき 議員  
(清友会)

**孤立死を防ぐための取組について伺う**

本市において、単身高齢世帯が増加しているほか、コロナ禍の交流機会減少で、地域から孤立する方が増えているように感じる。

孤立死を身近な地域課題として捉え、防止に向けた

取組の充実が必要であると感ずることから、本市の取組を伺う。

**市長**

緊急通報システム事業や配食サービスなどを行い、見守り体制整備に努めている

独り暮らしの高齢者の見守りに関する取組としては、心疾患があるなど虚弱な高齢者等を対象とした緊急通報システム事業や食事の提供に併せて安否確認を行う見守り・配食サービスなどを実施するとともに、居場所の立ち上げを支援するなど、高齢者が孤立に陥らないよう、見守り体制の整備に努めている。

**伊東市民病院が本市にもたらすメリット及び運営体制の見直しについて伺う**

現在の伊東市民病院は、度重なる不祥事等により信頼を失い、市民満足度調査では地域医療の充実に関し、重要度に対し満足度が大幅に下回る結果となっている。

安心・安全で開かれた病院へと生まれ変わる必要があると考えることから、本病院が本市にもたらすメリットを確認するとともに、運営体制を見直す考えはないか伺う。

**市長**

地域医療を維持する役割を果たしており、現状、運営体制を見直す考えはない

伊東市民病院が本市にもたらすメリットとしては、伊東市医師会とともに地域医療を維持し、救急医療体制を含めた診療機能等の充実を図る役割を果たしているものと認識している。

運営体制については、公益社団法人地域医療振興協会により、医療従事者の確保や育成のほか、施設設備の管理など専門性の高い病院の運営管理を行っており、現時点では、運営体制を見直す考えは持っていない。  
『その他の質問』 二項目



議員 佐藤周 (正風クラブ)

閉校した旧県立伊東高校及び城ヶ崎分校の施設利用に係る課題などを伺う

閉校に伴い、現在利用することができないグラウンド、体育館について、市民が利用できるよう、本市が県から施設を借り受ける計画を進めていると聞くが、県との協議における課題を伺うとともに、市民が利用可能となる時期及び利用料金の想定について伺う。

**市長**

県から行政財産使用許可を受けるとともに適切な維持管理のための措置が必要となる

現在、旧伊東高校城ヶ崎分校の高压受電設備内に、微量のPCBを含有する電灯変圧器が存在し、県は令和六年度中の処理を予定し

ている。

市民が利用可能となる時期については、県から行政財産使用許可を受けるとともに、施設の適切な維持管理のための措置を講じた時点と考えており、現時点ではお示しできないが、一刻も早く利用できるよう、努めていく。

なお、利用料金については、伊東市立学校施設利用に関する条例に準じた料金を想定している。

中学校運動部活動の地域移行について伺う

中学校運動部活動の地域移行に関する本市の取組について、進捗状況及び課題を伺うとともに、今後の見通しについて伺う。

**教育長**

検討委員会において持続可能な部活動の環境づくりの研究を進めていく

令和四年度から三回の「部活動在り方検討準備委員会」を経て、本年度、

「部活動の在り方検討委員会」を立ち上げた。

部活動を地域移行した際の課題は、指導者や活動場所の確保、教員の服務の在り方、活動費の徴収など多岐にわたると考えている。

今後は、検討委員会において持続可能な環境づくりの研究を進めるほか、段階的な部活動指導員の導入も検討していく。

『その他の質問』 四項目



議員 佐藤龍彦 (日本共産党)

新図書館建設計画における空調について伺う

新図書館新築工事の入札が不調となり、いま一度建設計画を見直す機会と考え、館内の空調について、エアコンを設置せずに空調を行う仕組みと聞いたが、十分な効果が得られるのか伺う。

**教育長**

人のいる場所を中心に冷暖房を行うことができる床輻射空調を採用した

空調については、天井の高い空間に対して効率性が高く省エネルギーで、人のいる場所を中心に冷暖房を行うことができる床輻射空調を採用した。春・秋の間期は、各階の窓から風を取り込み、吹き抜けを介し最上階の窓から排出することで冷暖房を極力使わない計画とし、環境に配慮するとともに、ランニングコストを大幅に低減する建築とした。

新図書館における「図書館協議会」の設置は重要と考えるがいかがか

新図書館基本構想のコンセプトに「この図書館があるから伊東市に行ってみよう、住んでみたい、住んでいたいと思われたい図書館」とあるが、そのような図書館にするためには、様々な

意見や要望を聞く場を設ける必要があることから、図書館運営において有識者や市民が意見を言える図書館協議会を置くことは重要であると考えるがいかがか。

**教育長**

**図書館協議会設置について調査・研究を進めていく**

図書館協議会については、現状、本市には設置されていないが、新図書館においては、規模も大きくなるほか、新たな図書館サービスの提供も見据え、現図書館とは異なる課題や問題点等が多く発生するものと見込んでおり、運営を進めながらこれから課題を一つずつ解決していく必要があると認識していることから、課題解決に向けた議論の場となる図書館協議会の設置について、今後、調査・研究を進めていく。

『その他の質問』 五項目



あさだ よしひろ 議員 (無党派 輿)

**次世代移動サービスとして注目されるMaasについて本市の認識などを伺う**

地域公共交通政策を考える中で、Maas（モビリティ・アズ・ア・サービス）は、公共交通の検索、予約、支払いをスマートフォンで行うことによる利便性向上のほか、地域での交通弱者対策に役立つツールであるが、これに対する本市の認識と、伊豆地域での取組について伺う。

**市長**

**デジタル技術により観光客の利便性向上に寄与しており、伊豆地域での取組として連携していく**

伊豆地域においては「伊豆における観光型マース実証実験実行委員会」が主体となり、二〇一九年四月か

ら二〇二一年三月までの期間に、伊豆エリアの公共交通機関や観光施設等をスマートフォンで検索、予約できる観光型マース「イズコ」の実証実験が実施された。

このような取組は、民間主導で進捗しており、現状では本市が直接関わっていないが、伊豆地域全体の取組として美しい伊豆創造センターや各交通事業者等と情報共有等を図り、連携できる取組を検討していく。

**豪雨による鎌田八代田地内のり面崩落について復旧等の対応を伺う**

六月三日発災の鎌田八代田地内の土砂災害警戒区域におけるり面崩落について、二次的被害を防ぐための今後の復旧等対応を伺う。

**市長**

市道の安全は確保したが、早期復旧を目指し、県と協議を図り準備を進めている

鎌田八代田地内のり面

崩落については、台風二号及び梅雨前線の影響による豪雨で、崖の高さ約二五メートル、延長約二〇メートルにわたりのり面が崩落し、アパート一棟が損壊した。

現在、土石の除去及び仮設防護柵の設置を行い、隣接する市道の安全を確保しつつ、早期復旧を目指し、補助制度等の活用も視野に静岡県とも協議を図る中で、申請等の準備を行っている。

『その他の質問』 五項目



いわけ こ 議員 (公明党)

**改正空家対策特別措置法の周知について伺う**

改正空家対策特別措置法が成立し、放置すれば特定空家となるおそれがある物件が新たに「管理不全空家」に指定されると、固定資産税の特例の対象外とな

るなど、空き家に対する対策が強化されるが、改正される同制度の周知をどのように行っていくか伺う。

**市長**

**国の動向を注視し、改正を踏まえた制度に関する周知等について、検討していく**

現在、空き家に関する相談に対し、担当職員と相談者や地域住民との合同パトロールによる現地確認、所有者特定の調査等を行い、所有者の特定に至った場合、現地の状態を伝え、適切な管理を促す文書の送付や電話連絡を行っている。

近年、全国的に空き家の増加が見込まれ、空き家の増加抑制が急務であるため、本改正法が成立した。

現在のところ、施行日は未定であることから、国の動向を注視しつつ、改正を踏まえた制度に関する周知等について、検討していく。

**産科初診料の無料化について本市の取組を伺う**

妊産婦支援に関し、住民税非課税世帯の妊婦に対する産科初診料の無料化について、今年度から国として本格化するとのことであるが、本市の取組を伺う。

**市長**

対象者への助成方法や、医療機関との調整など実施方法について調査、検討していく

国において、令和五年度から新たに、低所得の妊婦の経済的な負担軽減と母子の生命を守ることを目的に、妊娠判定等を行う初回産科受診料に対し一万円を上限に助成する「低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業」を実施している。本市においても、妊婦の状況把握により、必要な支援につなげることが出来る効果的な事業と考え、対象者への助成方法や医療機関との調整など、実施方法を調査、検討していく。

『その他の質問』 六項目



しげおかひでこ 重岡秀子議員 (日本共産党)

盛土規制法(旧宅地造成等規制法)に定められた措置を講じるよう、市が業者に指導すべきと考えるがいかが

盛土規制法は、盛土等の工事の許可基準に、土地所有者等への同意や周辺住民への事前周知(説明会)に必要な措置を講じるよう定めているが、荻地内での建設資材置場造成工事に関しては、周知が一部の関係者のみにとどまり、不十分である。法の趣旨に鑑み、市として業者に説明会の実施について指導すべきと考えるがいかがか。

**市長**

改正法の適用とはならないが、地域住民の理解が得られるよう指導していく

当該事業は、改正法の施

行以前の令和二年一月の宅地造成等規制法上の許可であることから、今回の改正法は適用とはならない。しかしながら、当該事業に対する不安の声も寄せられていることから、市としても、当該事業者に対し、地域住民の理解が得られるよう、引き続き指導していく。

給食費の無償化に関し、本市の考え及び今後の取組について伺う

令和四年度には小・中学校の給食費が、二学期及び三学期のみ免除されたが、本年度は幼稚園での部分的な取組に限られていることから、給食費の無償化に関し、本市の考え及び今後の取組について伺う。

**市長**

今年度は物価高騰分を公費負担しつつ、政府の無償化の動向を注視していく

令和四年度は、子育て世帯の経済的負担軽減を図る

ため、二学期及び三学期の給食費を免除した。

今年度は、食材料費の物価高騰分を公費で負担することにより対応しているが、さきに政府から公表された「こども未来戦略方針」(案)において学校給食費の実態調査を行っていくなど、無償化の動きもあることから、動向を注視し、対応を検討していく。

『その他の質問』 五項目



たほくほ まき 田久保真紀議員 (無党派 颯)

公共施設の総合的な管理について見解を伺う

少子高齢化により労働人口が減少し、大幅な税収の増加が見込めない中、公共施設の老朽化や新図書館という大型公共施設の新設予定を踏まえ、将来を見据えた公共施設の総合的な管理について、本市の見解を伺

う。

市長 施設ごとのカルテを作成し計画的な管理に努めていく

本市では、平成二八年三月に策定した伊東市公共施設等総合管理計画に基づき公共施設の管理に努めており、また、各施設所管課において、施設ごとの長寿命化等の方針を定めた個別施設計画も策定している。

今後は、公共施設の概要や維持管理経費等の情報を集約した、施設カルテの作成に取り組み、全庁的に情報共有を図る中で、両計画やカルテに基づき、既存施設の管理に努めていく。

新図書館の維持管理や運営について伺う

新図書館については、斬新なデザインを採用していることから、維持管理の負担増を懸念する声が上がっている。予定していた入札が不調となり、何らかの計画見直しが必要ではないか

と考へ、改めて、現在の計画上、維持管理や運営の費用について、どのように見込んでいるのか伺う。

**教育長**

年間の施設維持管理費として一億四三〇〇万円を見込んでいます

新図書館については、省エネルギーを合理的に実現可能とする建築・設備計画としたことにより、維持管理費として年間一億四三〇〇万円程度を見込み、また、大規模修繕については、三〇年で総額一〇億円以上の経費を見込んでいます。

運営に関しては、新図書館はフロア面積が大幅に増加することなどから、必要なスタッフ数の増加が見込まれ、年間約一億一七〇〇万円から一億六〇〇〇万円を人件費として試算をしている。

『その他の質問』 七項目



ながさわまさし 議員 (公明党)

災害対策本部の業務継続を確保する観点から非常用電源の確保状況について伺う

災害が発生した際に各自治体の庁舎等に設置される災害対策本部は、住民避難に係るサポートや被害状況の掌握などの要となり、業務継続性の確保は極めて重要であることから、非常用電源の確保状況を伺う。

**市長**

災害対策本部を設置する市役所本庁舎内の非常用電源は確保されている

災害時に停電が発生した際、市役所庁舎内の災害対策本部に関わる機器など常時電力供給を必要とする設備については、瞬時に無停電電源装置から電力が供給される。その後、一分程度で自家発電装置に切り替わ

り、その他の設備も含めて最長三日間程度の電力供給が可能となるため、市役所本庁舎の非常用電源は確保されている状況である。

高齢者に対する熱中症予防への意識を醸成するための取組について伺う

気候変動の影響により、国内の熱中症死者数は増加傾向が続き、その多くを占めるのが高齢者である。高齢者の熱中症を予防していくためには、介護や地域保健等の関係者が一体となって対策を進める必要があると考へ、熱中症予防への意識醸成に係る取組について伺う。

**市長**

熱中症予防の取組を継続し高齢者が安全に日常生活を送れるよう努めていく

地域包括支援センターでは、高齢者宅への訪問時や老人クラブ等において熱中症の危険性や適切な温度調節の重要性などを周知し、

注意喚起を行っている。さらに、官民共同で取り組んでいる「熱中症予防声かけプロジェクト」の啓発用うちわを保健委員に配布するほか、地域の居場所や認知症カフェなどでも、気温や熱中症への注意度が分かる熱中症予防カードを配布し、広く啓発・周知を行っている。

『その他の質問』一〇項目



しのみやかずひこ 議員 (会派に所属していない)

下水道使用料が賦課されていない汚水のうち多くは温泉水が占めていると思われ、いかがか

下水道使用料が賦課されていない汚水、いわゆる未収水についてはその多くを温泉水が占めている可能性を指摘できるが、いかがか伺う。

**市長**

未収水のうち相当量は温泉水であると認識している

温泉を利用されている旅館等の事業者や個人に対し、温泉水の正確な排水量が計測できる検針用のメーターを設置することを推奨しているが、令和四年度現在で、メーターを設置されている方は全体の二四・七％にとどまっており、また、設置が困難な場合については、利用者の申請に基づき、現地を調査した上で認定水量を算出しているが、そこに誤差が生じることから、未収水のうち相当量は温泉水であると認識している。

キャッシュレス決済ポイント還元事業について、業務委託先ではない会社が事業に関わっている理由を伺う

市内飲食店や商店に対し、auPAY、d払い普及のための営業活動を行っている方の名刺に「auPAY

d払い共同事業体運営事務局」と記載があり、キャッシュレス決済ポイント還元事業を委託している株式会社静岡博報堂とは別法人である株式会社博報堂が事業に関わっていることが読み取れるが、その理由を伺う。

**市長**  
キャッシュレス決済普及のため、**独自に営業活動を行っている旨を伺っている**

伊東市キャッシュレス推進事業実行委員会が株式会社静岡博報堂と締結した業務委託契約の中には、質問にある普及のための営業活動については含まれておらず、今回の伊東市のキャンペーンを契機に、aupayd払い共同事業体運営事務局が、aupayd及びd払いの普及のため、市内で独自に営業活動を行っている旨を伺っている。

『その他の質問』 七項目



いししましげお  
石島茂雄議員  
(会派に所属していない)

**市所有の未活用の土地を子供たちが楽しめる場所として活用してはいかがか**

旧市民病院跡地、清掃事務所移転用地として活用予定であった荻地内の土地及び宇佐美臨海テニス場跡地の今後の利活用について伺うとともに、青少年の健全育成のため、その用地にスケートボードパークなどを設置し、子供たちが手軽に楽しめる場所としてはいかがでしょうか。

**市長**  
**有効的な利活用について検討していく**

旧市民病院跡地及び宇佐美臨海テニス場跡地については、これまでに伊東市有財産ファシリテイマネジメント検討委員会において利活用について検討してきた

が結論に至らなかった。ご提案の子供たちが楽しめる場所のほか、地域からの要望も踏まえ、有効的な利活用の方針を定めるべく、引き続き検討していく。また、荻地内の清掃事務所移転用地は、有効的な利活用が見込めないため、払下げに向けた調整を行っている。

**本市の介護予防事業の取組及び成果について伺う**

幸せな老後を送るためには、フレイル等の状態を回避し、健康寿命を延ばすことが重要であり、筋力アップトレーニングや介護予防運動が必要であると考え、本市における介護予防事業の取組及び成果について伺う。

**市長**  
**介護予防活動や体を動かす習慣づくりなどの取組を行っている**

介護予防教室や健康体操クラブを開催するとともに、居場所の立ち上げにも力を

入れ、介護予防活動や身体を動かす習慣づくりなどの取組を行っている。

これらの取組を進めたことにより、高齢者の意識の変化や健康増進などが図られたものと考えられ、昨年度においては、要介護状態となりやすい後期高齢者が七八一人増加しているものの、要介護認定者の増加は五七人にとどまっている。

『その他の質問』 二項目

9月定例会の予定

8月28日(月)  
開会

※日程等は、8月下旬の議会運営委員会において正式に決定します。  
詳細は市議会ホームページにてご確認ください。



市議会内の会派構成  
(令和五年八月一日現在)

■正風クラブ

- 仲田 佳正 議員
- 鈴木 絢子 議員
- 宮崎 雅薫 議員
- ◎青木 敬博 議員
- 佐藤 周 議員

■公明党

- 鳥居 康子 議員
- 篠原 峰子 議員
- ◎長沢 正 議員

■自民・維新の会

- 大川 勝弘 議員
- 中島 弘道 議員
- ◎杉本 一彦 議員

■清友会

- 杉本 憲也 議員
- ◎井戸 清司 議員

■日本共産党

- 佐藤 龍彦 議員
- ◎重岡 秀子 議員

■無党派

- 田久保眞紀 議員
- ◎浅田 良弘 議員
- 石島 茂雄 議員
- 四宮 和彦 議員

■会派に所属していない

(◎) 会派代表者、  
会派構成議員は議席順)

# 常任委員会だより

～6月20日、21日に行われた常任委員会審査の中から、一部を抜粋～

ホームページにおいて、  
各委員会要点記録を公開しております。 [各委員会要点記録はこちら](#)



## 総務委員会

**問** 本市元職員との間で生じたハラスメントに関する訴訟が和解となる見込みであることから、再発防止を含めた、コンプライアンスに対する本市の考えを伺う。

**答** 問題の生じた職場だけでなく、市職員全体が再発防止を共通の認識とする中で、各課に配置しているコンプライアンスリーダーを中心に、全庁的にコンプライアンスに係る考え方を統一的に浸透させながら、職員へのコンプライアンス意識の定着を図っていき、ハラスメント等の問題が生じにくい職場環境を構築していく。

また、内部通報の外部窓口の周知や、これまでも行っているハラスメント防止等の研修について、対象者を管理職のみならず、様々な職位の職員とするなど、より多くの職員のコンプライアンス意識の向上につながるような取組を行っていく。



ハラスメント防止等の研修風景

## 観光建設委員会

**問** 東アジア文化都市事業の地域連携プログラムに採択されたイベントの伊東温泉竹あかりで拡充する取組を伺う。

**答** 松川遊歩道の一部に、海外の方が好むような和柄や日本の四季を連想させる映像を9月から12月までの4か月間にわたり投影するほか、竹あかりの専用ウェブサイト及びパンフレットを多言語化するなど、海外向けに情報を発信する取組を行い、魅力向上に努めていく。

**問** 給付型商品券事業について、紙のクーポンで実施することとした理由及び商品券の金額を6,000円とした根拠を伺う。

**答** 令和5年2月及び6月にキャッシュレスによる物価高騰対策事業を行ったところ、紙での実施を要望する声が多く寄せられたことを考慮したためである。

また、過去に実施した類似事業の支援金額が5,000円であり、現在の物価高騰に対する家計支援となるよう、さらに1,000円を上乗せした。



給付型商品券事業のクーポン券

## 福祉文教委員会

**問** 令和5年度に実施される新型コロナウイルスワクチン接種について伺う。

**答** 新型コロナウイルスワクチン接種については、自己負担なく接種を受けることができる特例臨時接種が令和6年3月31日まで延長され、また、今後の定期接種化を見据え、個別接種を中心とする体制に移行を進めることが国から示されている。

5月からの春開始接種は、対象者が65歳以上の方、基礎疾患を持っている方及び医療施設や高齢者施設等の従事者であり、個別接種の体制で進めている。9月以降からの秋開始接種は、1・2回目接種を完了した5歳以上の全ての方が対象となり、接種体制等については、今後、国から示される方針等を踏まえ検討していく。



令和5年度ワクチン接種についての厚生労働省のリーフレット

## 新型コロナウイルス 感染症対策特別委員会



本委員会  
ホームページは  
こちら

本特別委員会は、六月定例会初日において、活動に関する最終報告を行い、異議なく了承されたことから活動を終えました。

### 設置から消滅までの 活動概要

本特別委員会は、令和二年五月一五日の臨時会において全会一致により、新型コロナウイルス感染症の拡大による市民生活及び地域経済への影響及び対策に関する調査を目的として設置されました。

変遷する感染状況や社会情勢等を踏まえる中で、当局に対し三回の政策提言を実施するとともに、提言への対応状況について報告を求めました。あわせて、ワクチン接種やコロナ禍でのイベント及び教育現場等での対応について、当局との情報共有を図ってきました。また、議会機能の停止を防ぐことを目的に、伊東市

議会新型コロナウイルス等感染症対応マニュアルを策定し、国の方針等に合わせ、随時改定を行っていく中で、感染症法上の位置づけが五類感染症に変更されたことを踏まえ、令和五年五月に廃止しました。

その他の活動として、令和二年度の議員の調査活動に係る旅費について、当局における感染防止対策等の財源として活用することができるよう、一部削減することを協議、また、令和二年一二月支給の議員の期末手当についても、市内経済や市民生活の状況等を勘案し、支給額を減じることについて協議を行い、どちらも実現されました。

令和五年五月一五日開催の本特別委員会において、協議事項は終了したとして活動を終える旨が了承され、六月定例会にて最終報告を行いました。

## 全国市議会 議長会議員表彰

全国市議会議長会より、永年勤続の表彰を受けた議員に対して、六月定例会においてその伝達を行いました。

- 一五年以上勤続
- 重岡 秀子 議員
  - 井戸 清司 議員
- ※表記は議席番号順

## 寄附行為やあいさつ状の禁止について

市内において、議員が次の行為を行うことは公職選挙法で禁止されています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等、時候のあいさつ状を出すこと
- 有料のあいさつ広告を出すこと
- 政党、その他の政治団体や親族に対するものを除き、寄附をすること ※寄附には、お歳暮やお年賀なども含まれます。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	<b>みんなで徹底しよう 三ない運動</b> 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪
病気見舞	お歳暮・お年賀	
入学祝・卒業祝	葬儀の花輪・供花	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

## 閉会中の議会活動

令和5年3月定例会閉会から  
令和5年6月定例会開会まで

- 4月 4日 常任福祉文教委員会協議会
- 4月10日 議会活動活性化協議会
- 4月24日 常任観光建設委員会協議会
- 4月26日 議会報編集委員会
- 4月28日 常任総務委員会協議会
- 5月15日 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 5月15日 議会運営委員会
- 5月30日 常任福祉文教委員会協議会
- 6月 8日 議会運営委員会

## 編集後記

富戸にあるばら納屋の駐車場に入り、海側の海水プールから少し降りて魚見小屋を見てきました。一九九五年に県指定有形文化財の指定を受けた機会に復元工事が行われましたが、現在再び傷みが激しくなっており、地元の方から改修を望む声が出ています。

昨年度、県の補助金を活用して修復工事を実施する予定でしたが損傷箇所が増加や工事価格の超過などにより困難な状況に。改めて必要な予算額を算定し、令和六年度及び七年度の二か年にわたり修復工事を行うこととしています。(篠原)

### 議会報編集委員会

- 委員長 佐藤 龍彦
- 副委員長 杉本 憲也
- 委員 鈴木 絢子
- 篠原 峰子
- 中島 弘道
- 田久保真紀

### 市議会に関するご意見

ご質問は議会事務局へ